

令和 7 年度 第 3 回

病院経営戦略会議報告

日 時 令和 7 年 5 月 13 日（火） 13 時 00 分～13 時 20 分
場 所 アッセンブリーホール
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、
塚本病院経営部長、坂口病院総務課長、細沼病院総務課参与、
澤田病院施設管理課長、臼井病院財務課長、片岡医事課長、
石井出情報管理室長、田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 天本

内 容

◎澤田病院施設管理課長

【報告事項】

（太陽光発電設備設置について）

- ・さいたま市地球温暖化対策実行計画における温室効果ガス排出量削減目標を実現するための取り組み。
 - ・リース方式による太陽光発電設備の導入より平常時の温室効果ガス排出を抑制することを目的として、市立病院東館への太陽光発電設備設置を行うもの。
 - ・今後は、令和 7 年 7 月末に事業者を決定、契約を締結し、9 月頃から設置工事を行い、12 月に稼働開始予定。契約事務と初年度の費用負担は、ゼロカーボン推進戦略課で行い、令和 8 年度以降のリース料は病院施設管理課で予算措置を行う。
 - ・想定年間発電量は、49,176kwh で、令和 6 年度の総電力使用量の 0.36%程度となる。
- 市の方針としてやらないといけないものか。（池田副院長）
→その通り。（病院施設管理課長）
→費用は当初予算に含まれているのか。（池田副院長）
→今年度の費用負担は、ゼロカーボン推進戦略課で行う。（病院施設管理課長）

◎臼井病院財務課長

【報告事項】

（さいたま市立病院経営改善支援業務の契約について）

- ・今年度はPwCコンサルティング合同会社と契約を締結した。
- ・履行期間は4月16日から3月27日まで。業務内容は、経営改善に向けた分析、課題整理、問題解決に向けた提案のほか、その他必要な支援や実行支援などを予定している。
- ・コンサルタントへの相談は病院財務課が窓口となる。

（経営コンサルタントによる改善検討プロジェクトについて）

- ・ステップを3つに分けて考えている。
- ・ステップ1として、経営状況悪化の原因を明らかにしたのち、ステップ2として、現状の規模・機能を維持したままどこまで改善できるのかを探る。現実的な収支改善の目標値を探ることで、中長期的な方向性を検討し、ステップ3として、今後取り得る方向性は何か検討を行う。

◎片岡医事課長

【報告事項】

（遺伝性腫瘍カウンセリング加算）

- ・検査の実施前にカウンセリングを行い、検査の結果が出た後、結果に基づいて療養上の指導を行った場合に算定できるもので、当院は、がんゲノム医療連携病院であるため、5月より算定を開始する。

（医師事務作業補助体制加算1（20対1））

- ・4月までは25対1を算定していたが、体制が整ったため、1つ上のランクで算定することができるようになった。5月より算定を開始する。

（前立腺針生検法（MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの））

- ・施設基準を満たしたので、5月から算定を開始する。

以上